

「高校生のための学びの基礎診断」認定された測定ツール
(基本情報)

事業者名	ブリティッシュ・カウンシル					
測定ツール名	Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向けAptis)					
主な対象者	10代英語学習者 (中等教育課程)で、CEFRでA1からB2のレベルの生徒。					
対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容の 区分	基本タイプ	標準タイプ
			○			○
測定ツールの目的・概要	AptisはSocio-cognitive(社会認知)モデルの言語テストとしてデザインされた。英語を一般的に使用する様々な場面を想定し、英語4技能での、コミュニケーション力を測定する事を目的としている。また10代向けのAptisでは中高生が学校生活で使用する単語を出題に入れている。Aptisは団体向けに設計された評価ツールで、個人向けの資格試験ではない。教育機関等で、学生の英語力を技能別に評価し、授業計画の立案、指導、クラス分け、または授業の質評価の際に利用されている。					
測定ツールの特長・活用例等	実施日時を自由に選べる融通の高さと、CEFRによる成績提供で世界的な基準で英語のコミュニケーション力を評価する点が特徴。技能ごとにCEFRで評価ができるので、強化が必要な技能を認識してPDCAサイクルを計画することが可能。4技能型のテストだが、採点結果も5日以内で提供できるので、授業計画の見直しの際にスケジュールが立てやすいという利点もある。実際のコミュニケーションを想定した設問となっているので、Aptisを受けることによる良いウオッシュバックも期待される。マレーシア教育省の教員の英語力測定や、日本・京都大学での新規導入プログラムの効果測定に利用された。現在中国の中等教育・高等教育機関でも広く利用されている。					
実施期間、年間実施回数	試験日時は学校側で設定することが可能。 実施回数にも制限はない。					
実施方式 (CBT/PBT)	CBT					
試験時間(分)	国語		数学		英語	
					合計:172分(約2時間50分) 文法と語彙(コアパート):25分 リーディング:30分/リスニング:55分 ライティング:50分 スピーキング:12分	
受検料	8,640円(消費税8%を含む)/回					
標準返却期間	試験終了から5日 (最短で3日。受験者数によって5営業日必要な場合がある)					
URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	https://www.britishcouncil.jp/exam/aptis					

指摘事項	出題に関すること	1	件
	結果提供に関すること	1	件
	運営その他に関すること	2	件